

放水立坑（上流水槽）上流海水配管水の分析結果

|    |      |                               |
|----|------|-------------------------------|
| 要約 | 分析値  | 169～211（Bq/L）（1,500Bq/L未満の確認） |
|    | 計算比較 | 計算値（121～484Bq/L）と同程度を確認 ※2    |

放射能分析 トリチウム

| 核種  | 採取日時             | 分析結果          |                   |                 |
|-----|------------------|---------------|-------------------|-----------------|
|     |                  | 分析値<br>(Bq/L) | 不確かさ ※1<br>(Bq/L) | 検出限界値<br>(Bq/L) |
| H-3 | 2026/09/15 07:30 | 1.9E+02       | ± 2.1E+01         | 7.5E+00         |

・〇.〇E±〇とは、 $〇.〇 \times 10^{\pm 〇}$ であることを意味する。

（例）3.1E+01は $3.1 \times 10^1$ で31、3.1E+00は $3.1 \times 10^0$ で3.1、3.1E-01は $3.1 \times 10^{-1}$ で0.31と読む。

※1 「不確かさ」とは分析データの精度を意味している。

「不確かさ」は「拡張不確かさ：包含係数k=2」を用いて算出している。

※2 「計算値」とは、測定・確認用設備で分析したトリチウム濃度とALPS処理水、海水の流量比から計算で求めた値。

「計算値」は当社ホームページに掲載している「希釈後トリチウム濃度」を指し、潮位などにより、わずかに変動するが一日をとおして変化するものではないため、原則、試料採取日の午前7時の値を用いて計算比較する。

[https://www.tepco.co.jp/nu/fukushima-np/f1-rt/html-j/f1-alps\\_fd-month-sel-j.html](https://www.tepco.co.jp/nu/fukushima-np/f1-rt/html-j/f1-alps_fd-month-sel-j.html)

分析値は、混合希釈の不確かさ（ $1/2 \times \text{計算値} \sim 2 \times \text{計算値}$ ）を考慮した計算値と比較する。